

事業所名		キッズルームちょこれいと		支援プログラム		作成日		令和7 年		2 月		26 日	
法人（事業所）理念		『×を少なく○を増やす』 一人一人の潜在的な能力や可能性を引き出しサポートしていきます。 地域及び保護者や子どもに関連する関係機関と連携を大切に、子どもや家族を中心とした支援体制を第一に考えていきます。											
支援方針		発達及び生活の連続性を念頭に、現在から将来の豊かな育ちを支援します。 子ども及び家族の「育ち」と「暮らし」の安定を図り、一人一人の人間性の成長に目を向け、生きる力や自立心を育てていきます。											
営業時間		・月曜日～金曜日10:00～18:00 ・土曜日10:00～16:00 ・休み 日曜日、祝日、お盆、年末年始				送迎実施の有無		あり なし					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	子供たちが健康な生活を送れるように、保護者とは連絡帳や送迎時に必要な情報交換を行います。また、学校や相談支援事業所とも情報を共有します。 食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身につけられるよう、時間での誘導や声かけを行います。											
	運動・感覚	外遊びや伝承遊びを通して基本的な動作(手足や指先、重心など)の向上を目指します。 感覚過敏な子ども達へに配慮した環境を提供し、感覚の特性に合わせた支援を行います。 運動や季節の行事を通して五感を刺激できるような活動を提供します。											
	認知・行動	子ども達が認知、理解しやすいように環境を整備し、落ち着いて過ごすことができるよう支援します。 絵カードやホワイトボードを用いての支援や、時計やタイマーを使用した支援を行い、子ども達に事前に伝え落ち着いて過ごせるように支援します。											
	言語 コミュニケーション	絵カードやホワイトボードを使用したり、ヘルプサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 職員が仲立ちしながら、活動を通して他者との関わりが経験できる場を提供します。 自分で選択する機会を作り、自分の思いを相手に伝えられる機会を作ります。											
	人間関係 社会性	季節の行事をはじめとしたちょこれいと内での活動、地域の様々な社会資源を活用した社会体験活動に友達や職員と参加し、社会のルールを学んだり友達と協力してやり遂げる達成感を味わいながら、社会性やコミュニケーション力を養っていけるよう支援していきます。											
家族支援・移行支援		家庭や学校、ちょこれいとでの様子を連絡帳や送迎時に情報共有したり、必要に応じて面談を実施したりと、子供たちの支援を統一します。 不安なこと、困りごと、ライフステージを見据えながら関係機関と連携を図り、子どもの成長を支えていきます。											
地域支援・地域連携		社会資源（公園や児童館等）の活用を通して、地域との交流する機会を提供します。また、地域生活に関する各関係機関、障害福祉サービス事業所等との連携を行います。				職員の質の向上		【事業所内研修】・虐待防止（身体拘束）に関する研修・事故防止に関する研修・感染症に関する研修・防災に関する研修・個別支援検討・事業所間ミーティング【施設外研修】連絡協議会や行政からの研修。					
主な行事等		四季の壁面制作・節分イベント・バレンタイン制作・七夕制作・プール遊び・ハロウィンイベント・クリスマス会などの行事や文化を感じられる活動。											